



～毎議会質問を行っています！詳しくは県議会 HP をご覧ください～

建設委員会で地域の課題を質問！



区画整理をできずにそのままになっている暫定用途地域の解消を！

県の答弁 県下に60地区(約570ha)、長期にわたり区画整理事業が立ち上がらないなど課題を抱えている地域がある。ここ10年で暫定用途地域の解消を目標に取り組む。地元の意向を確認した上で地区計画を定め用途地域を変更した例もある。県としては市町に参考となる事例などの情報提供や技術的助言を行い支援していく。市街化調整区域への編入も選択肢の一つと考えている。



空き家が県下でも増加している。市と連携して積極的に取り組みを！

県の答弁 本県の空家数は、42万2千戸(空き家率12.3%)。県内全市町村で「市町村空き家対策担当者連絡会議」を開催し、情報提供や連絡調整を行っている。さらに、老朽化した危険な空き家の除却や、地域の交流施設等として活用するための改修に対し、所有者等に補助する制度を創設した。今後も、難しい案件等への対応など、一層情報共有し、取り組んでいきたい。



高潮や津波の時の水門の開閉を安全にできるよう対策を！

県の答弁 東日本大震災において水門操作者が犠牲となったため、安全が確保できるよう操作規則・作業マニュアルや訓練内容を見直し中。地震直後に自動閉鎖する改良や、カメラやセンサー等の設置も進めていく。高潮発生時に早めの水門閉鎖ができ、操作者の安全や負担軽減になるようゲートインゲートを設置していく。高潮による浸水被害のあった御津川樋門等も設置を検討する。



所有者不明の土地が空き家対策・公共事業・まちの景観等の妨げになる等問題が増えており対応を！

県の答弁 相続登記が行われず放置され、現在の権利者が不動産登記簿で確認できない土地は、戸籍等を調査して権利者を特定し契約を行っているが、手続きに時間がかかる、事務量が多い等の課題がある。新しい法律が今後施行されると、期間の短縮や調査の負担が減る効果が期待される。市町村とも情報共有をはかり、適切に対応したい。



りえのひとこと

今回質問で取り上げました空き家等のように、地域では、長年解決できず先送りになってしまっている課題があります。早めに対処することにより、後々問題が複雑化することを防ぎたいですね。みなさまとともに、知恵を出し合い、解決していきたいと思っております！



ご意見・ご感想などをお寄せください ●ホームページ <http://www.ootakerie.jp>
●発行 おおたけりえ事務所 〒442-0854 豊川市国府町流霞59-2 TEL.0533-80-1055 FAX.0533-80-1056

※ゲートインゲート・・・水門に複数の小さな扉を設置し、上流の水位が上昇した場合には、自動的にその扉が開いて排水させる仕組み。

新政あいち 県議団

愛知県議会議員

おおたけりえ



県政レポート vol.014 〒442-0854 豊川市国府町流霞59-2
TEL.0533-80-1055 FAX.0533-80-1056

新政あいち県議団としてスタート!!

～地域に根差した課題解決を目指して活動します～

皆様、いかがお過ごしでしょうか。私の所属しております会派は、「新政あいち県議団」と名称変更し、32名→34名に増えて再スタートしました。地方議員らしく、これまで以上に地域に軸足を置いた活動をしてまいりたいと思います。また、委員会の所属は、建設委員会と人づくり・福祉対策特別委員会に配置されました。建設委員となって初めての委員会一般質問では、皆様から頂きました地域の課題を取り上げ、提案等させて頂きました。これからも、この地域の課題解決に役立てるよう、しっかりと活動してまいります。ご意見ご感想等、ぜひ事務所までお寄せください。



新政あいち

県民本位・生活者本位の県政改革を行う政策集団として、①地方分権社会の実現②地域住民の生活向上③公正・効果の視点で提案④子育て・教育・就業・老後の将来と安心がみえる施策の実現を目指す。

おおたけりえ Profile

略歴 豊川市議会議員(2期)
現在、愛知県議会議員(1期)
趣味 バレーボール・太極拳・茶道
ソフトテニス・スポーツ観戦

ご意見
お寄せ下さい





補正予算が成立しました!

臨時議会 一般会計 3億7600万円
 6月議会 一般会計 1億2639万円・企業会計補正予算 2億7037万円
 ◎合計 一般会計 2兆4944億6439万円(前年比100.4%)・特別会計 1兆3317億4772万円(前年比174.7%)
 企業会計 1688億6654万円(前年比86.6%) ◎総計 3兆9950億7867万円(前年比116.1%)



ジブリパーク整備のための

基本設計費等 3億7600万円

愛・地球博記念公園内に整備するため、基本設計等を行う。①青春の丘②ジブリの大倉庫③もののけの里④魔女の谷⑤どんどこ森の5つのエリアを予定。開業目標は2022年度。



中小企業の共同基盤を整備

2777万円

金属素形材産業の生産性向上のため
 小型金属試料用強度評価装置(刈谷)・高解像デジタルマイクロスコープ(名古屋)・残留応用測定システム(岐阜)・砂型積層造形装置(三重)を共同利用できるよう整備。(申し込み等は県産業技術センターへ ☎0566-24-1841)



第20回アジア大会の

開催準備 2242万円

2026年に愛知県で開催されることが決定した大会の開催に向けて、開催都市契約の締結と負担金の支払いを愛知県：名古屋市＝2：1で負担する。



がんセンター愛知病院の

岡崎市移管 2億7037万円

三河地域のがん医療の充実をはかるため、平成31年4月に移管する。老朽化している空調機器の更新や病室内装の補修、電子カルテ等医療情報システムの改修を行う。

豊川・東三河に関連する、住民の方からお問い合わせがありました課題についてお答えします!



種子法廃止への県の対応

米、麦、大豆の種子の生産や普及を都道府県に義務付けてきた主要農作物種子法を廃止する法律が成立、4月施行されたが、愛知県としては従来通り継続して種子をつくる要綱を4月1日に策定。



児童クラブ支援員の不足

児童クラブの利用者が年々増加しており、入れない子が出てまっています。課題は、支援員さんの不足。子どもが好きで、やる気のある方、ぜひご応募ください。(市子育て支援課へ ☎89-2133)



農業外国人の受け入れ事業

農業従事者の人材不足が深刻であるため、国家戦略特区を活用した外国人労働者受入を進めている。8月6日(月)13:30～東三河総合庁舎で、受入委希望農家向け説明会を実施予定。(問合せ ☎0532-54-5111)



児童虐待の防止への取り組み

東三河では相談件数532件、一時保護件数241件と、多い状況。中でも、保護者がDVを子どもに見せることによる心理的虐待が増加。虐待の減少へ、4月から愛知県警察と協定を締結して対応する。



豊川市内の主要道路等の状況

～現在進められている主要道路について、進捗状況をご報告します。～

国道23号バイパス

現在、豊川為当IC～蒲郡ICの約9.1kmが未供用区間になっている。用地取得は平成30年3月末で約98%。未買収地の収用手続きを3月末に申請し、6月1日に事業認定された。

今後、収用裁決申請する。工事は現在、御津高校グラウンドのところの豊沢トンネルを掘削中。

橋梁工事は全96基のうち25基が完成、14基が施工中、今年度12基発注予定。



掘削中の豊沢トンネル

国道151号一宮バイパス

豊川ICから市道上長山一宮線に至る3.6kmを1工区としているが、その約7割の用地が確保された。昨年度は、区画整理事業への負担金の支払いや、用地買収の進捗を図るとともに、橋梁施工に必要な仮設工事を実施した。

今年度は、用地買収、区画整理より北側の道路築造工事と、帯川を渡る大坪橋の下部工事、JRと交差する一宮跨線橋の橋梁詳細設計の修正を予定している。



東三河環状線

大崎工区は、昨年度末で用地買収率が約9割強(97.1%)となっており、昨年度は用地買収と、買収済み区間において道路築造工事を行った。今年度は、引き続き用地買収を予定。

三蔵子工区

は、昨年度末で用地買収率が約9割(90.9%)と



なっており、昨年度は用地買収と、土々川を渡る橋梁の上部工事、道路築造工事を実施。今年度は、引き続き用地買収と、県道三蔵子一宮線から都市計画道路宿樽井線まで約0.3kmの道路築造工事を進め、年度内に供用を目標。

石巻本町・当古工区は、昨年度は豊橋市側の用地調査を行い、一部用地買収に着手。今年度は、引き続き用地買収を予定。

県道豊川蒲郡線

国道23号バイパス整備に伴い、(仮)金野ICへのアクセス道路として整備中。昨年度は御津川を渡る2つの橋梁のうち、西側橋梁の下部工事を実施。用地買収はバイパス区間及びIC接続部分が完了。今年度は残る現道拡幅部分の用地買収と橋梁の上部工事を予定。

